

H21 年度後期基礎・社会性形成科目群の授業評価アンケート結果の通知について

全学共通教育センター長 荒木秀夫

平成21年1月に実施しました全学共通教育の学生による授業評価アンケートの結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の4種類です。

- 1) 平成21年度後期基礎・社会性形成科目群の授業評価アンケート結果の見方と総評
- 2) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果」
- 3) それらの結果を全体と比較したグラフ
- 4) マークカード(裏面の自由記述をご覧ください。)

ご覧いただくと判りますように、今回の授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、それらを全体や中間アンケートの結果と比較ができるように配慮しました。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果の見方と総評については、次のページをご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「学生の多様な個性を尊重し、人間性に富む人格の形成を促す教育」を教育理念に掲げる徳島大学全学共通教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。

各授業担当者におかれましては、こうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも全学共通教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に全学共通教育FDやウェブ上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、共通教育係までご連絡いただければ幸いです。

H21年度後期基礎・社会性形成科目群の授業評価アンケート結果の見方と総評

全学共通教育センター長 荒木秀夫

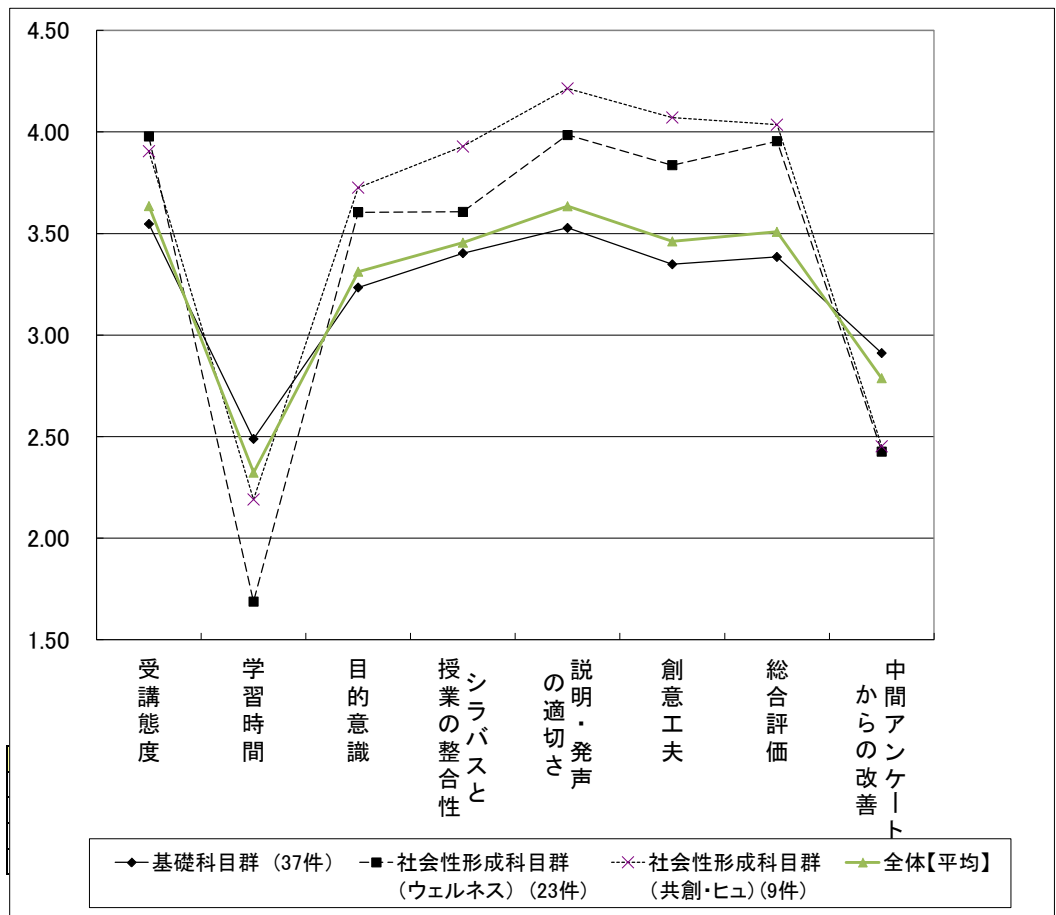
- 1) 平成21年度後期の基礎・社会性形成科目群の総授業数（成績提出により計数）は71で、アンケートが実施された授業数は58、実施率は81.7%でした。
- 2) 授業評価アンケート結果の中段にある「アンケート結果表」は上段左に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は無回答あるいは記入ミスと思われる回答の数です。
- 3) 下段では、中間アンケートの結果と、中間・期末アンケートの結果を共通または類似の項目において比較した表とグラフを示しました。
- 4) 裏面は、全体の平均と当該授業の値をグラフに示し、比較したものと、自由作成項目の実際の作成例（一部）です。なお、学生の教員に対する評価（項目4～8）の諸設問は、「学生が選ぶ優れた授業」選考のために用いられます。この部分の設問の評価値平均で比較し、上位の授業（回答者数5名未満の授業を除く）の担当教員は表彰され、その教員名と学生の自由記述のいくつかが全学共通教育センターのホームページ（<http://www.g-edu.tokushima-u.ac.jp/ceducom/sugureta.html>）で公開されます。

平成21年度後期授業評価アンケート結果(全体集計)

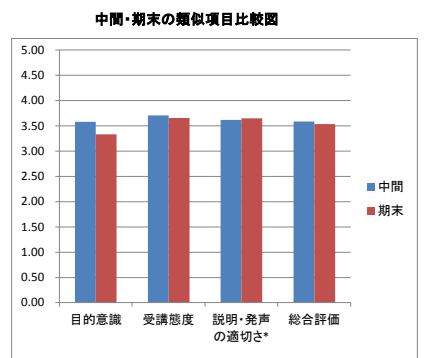
学生による授業評価アンケート結果(質問項目は別紙に掲載)									平均授業者数
期末アンケート 回収率:81.7%	受講態度	学習時間	目的意識	シラバスと 授業の整合性	説明・発声 の適切さ	創意工夫	総合評価	中間アンケート からの改善	74
基礎科目群 (37件)	3.55	2.49	3.23	3.40	3.53	3.35	3.38	2.91	74
社会性形成科目群 (ウェルネス) (23件)	3.98	1.69	3.60	3.61	3.98	3.84	3.95	2.43	53.5
社会性形成科目群 (共創・ヒュ) (9件)	3.90	2.19	3.73	3.93	4.21	4.07	4.04	2.45	12
全体【平均】	3.63	2.32	3.31	3.46	3.63	3.46	3.51	2.79	合計:3486

教員による自由作成項目	
教員独自の例:	使用率:23.9%(71件中17件)
<p>配布された授業概要のプリントは適切でしたか。</p> <p>出席カードに記載した自由記述に対する教員の対応は適切でしたか。</p> <p>数学IA、数学IIBなど、高校数学の基礎部分は、習得している。</p> <p>大学の微積の授業の前に、高校数学の復習が必要である。</p> <p>高校の教科書や参考書などを参照しながら、自習した。</p> <p>大学での数学の学び方が、高等学校と異なることは、授業で繰り返し指摘されましたか。</p> <p>あなたの勉強方法が、受験対策から学問指向に変革されつつありますか。</p> <p>課題または小テストで行ったプリントの問題の難易度は適切でしたか。</p> <p>将来の専門分野との関連性が十分ある授業でしたか。</p> <p>小テストの実施は、予習復習に有効でしたか。</p> <p>将来の専門分野の基礎となる内容だと思いましたか。</p> <p>課題レポートと解答は講義内容の理解に役立ちましたか。</p> <p>毎講義での前回の復習は内容の理解に役立ちましたか。</p> <p>重積分の計算法の基本は理解できましたか。</p> <p>将来の専門分野の基礎となる内容だと思いましたか。</p> <p>課題レポートと解答は講義内容の理解に役立ちましたか。</p> <p>毎講義での前回の復習は内容の理解に役立ちましたか。</p> <p>固有値と固有ベクトルの計算法は理解できましたか。</p> <p>小テストの実施は予習・復習に有効でしたか。</p> <p>演習問題の難易度についてどう感じましたか。</p> <p>演習問題の難易度の希望を教えてください。</p>	

基礎科目群から



	目的意識	受講態度	説明・発声の適切さ*	総合評価
中間	3.58	3.70	3.62	3.58
期末	3.33	3.65	3.65	3.53



*但し、期末アンケートの「説明・発声の適切さ」の項目は中間アンケートでは『教員の話し方、説明、板書、配布・提示資料は適切でしたか。』となっており、やや異なる。